

長野工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語 I A	
科目基礎情報							
科目番号	0008		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	一般科		対象学年		1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	演習プリント(毎回配布) 挫折しない英文法(幻冬舎)						
担当教員	高桑 潤						
到達目標							
授業項目に書かれているそれぞれの文構造が理解でき、さらにその文法項目を使用して基本的なコミュニケーションに必要となる簡単な文を作り出すことで(F2)の達成とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	文法を理解し、その文法が入った英文を、正しい単語を用いて書くことができる。		文法を理解し、その文法が入った英文を、単語がいくらか間違っても、書くことができる。		文法を理解しておらず、その文法が入った英文を書くことができない。		
評価項目2	文法を理解し、その文法が入った英文を、正しい単語を用いて読むことができる。		文法を理解し、その文法が入った英文を、単語がいくらかわからなくても、読むことができる。		文法を理解しておらず、その文法が入った英文を読むことができない。		
評価項目3	文法を理解し、その文法が入った英文を含む文章を読むことができる。		文法を理解し、その文法が入った英文を含む文章を、単語がいくらかわからなくても、読むことができる。		文法を理解しておらず、その文法が入った英文を含む文章を読むことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	1, 文法が理解できる。 2, 理解した文法知識を使って文を書ける。 3, 理解した文法知識を使って文を読める。						
授業の進め方・方法	授業方法は、プリントを用いて英作文、英文読解の演習を行う。						
注意点	成績評価 2回の定期試験の成績で評価し、合計の6割以上を獲得した者を、F-2を達成したものとして、この科目の合格者とする。 オフィスアワー 毎週月曜日 16:00-17:00 一般科棟 1F 東 この時間にとらわれず必要に応じて来室してください。 後修科目は、英語IIAである。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	be動詞と一般動詞		be動詞の要・不要を区別できる。		
		2週	5文型(1)		5文型を理解する。		
		3週	5文型(2)		5文型を使い分けて文を書くことができる。		
		4週	関係詞(1)		関係代名詞・関係副詞を理解する。		
		5週	関係詞(2)		関係代名詞を使って文を書くことができる。		
		6週	関係詞(3)		関係副詞を使って文を書くことができる。		
		7週	時制(1)		現在・過去・現在完了・未来の各時制を理解する。		
		8週	前期中間試験		既習の文法を使って文を書くことができる。		
	2ndQ	9週	節		that節・wh節を理解し、文を書くことができる。		
		10週	分詞構文		分詞構文を使って文を書くことができる。		
		11週	Endangered and Extinct Species		絶滅動物・絶滅危惧動物に関する文章を読むことができ、かつそれを書くことができる。		
		12週	Superconductivity		超伝導体に関する文章を読むことができ、かつそれを書くことができる。		
		13週	The Atmosphere		大気に関する文章を読むことができ、かつそれを書くことができる。		
		14週	Tsunamis		津波に関する文章を読むことができ、かつそれを書くことができる。		
		15週	Little Particle		微粒子に関する文章を読むことができ、かつそれを書くことができる。		
		16週	前期末達成度試験		既習の文法を使って英文を書くことができる。		
評価割合							
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	100	配点	100	